

2021年春、高校生オンラインプログラム



～オンラインで旅して学ぶ～



SDGs

<プログラム概要>

日程:2021年3月14日(日)、21日(日)、28日(日)

時間:14:00～16:00 <1回2時間> (3日間程共通)

参加費:5000円

定員:50人(先着順)

申し込み方法:専用サイトへアクセス!

詳細は裏面へ

自宅にいても、学べる世界がある

SDGs、名前はよく聞くけど...

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)は、2015年に国連サミットによって採択された2030年までの国際社会共通の開発目標です。最近耳にすること、またロゴマークを目にすることは増えたかと思いますが、そもそも、**なぜSDGsが必要なのか**、その意味を理解している人はどれだけいるでしょうか。SDGsでは地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っていますが、裏を返せば世界には**取り残されている人たちがたくさんいる**ということです。

海外に行けない今だからこそ。パソコン、スマートフォンがあれば誰でも参加可能

新型コロナウイルスの影響で海外へ渡航できない日々が続いていますが、**世界の人々の営みは変わらずそこにあります**。今回のオンラインプログラムでは、そんな世界の現状をオンラインで学ぶことができます。またプログラムには全国各地の高校生が参加。友達の輪を広げることができます。

舞台はフィリピン、マレーシア、ミャンマー

今回のオンラインプログラムでは、**1日1各国、計3ヶ国の国について学ぶことができます**。同じ東南アジアの国といえど、それぞれの国の歴史的背景、現状はどう異なるのか。比較しながら学ぶことができます。

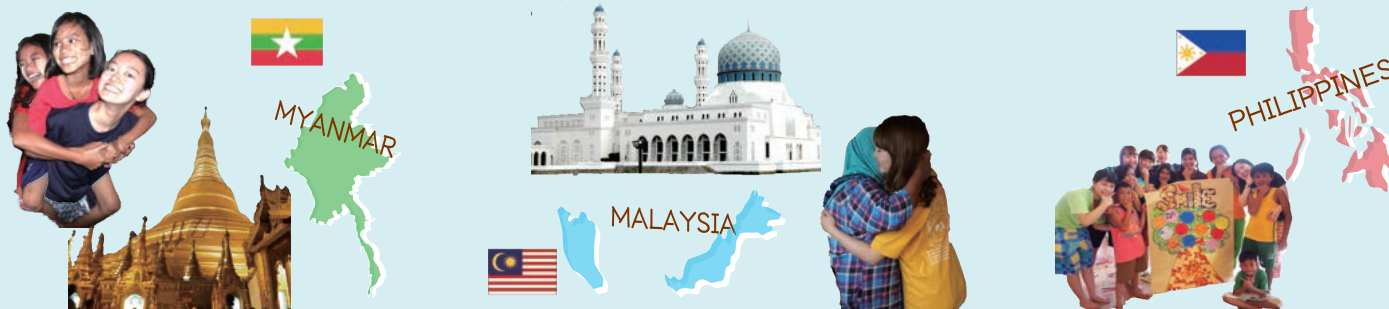
About CFF CFFとは？

CFF ジャパンは、誰もが希望の持てる社会を実現するため、世界の厳しい立場に置かれた子どもたちの支援と青少年育成を行う NPO 法人です。1996 年に設立し今年で 25 周年を迎えます。CFF が開催する海外ボランティアプログラムのうち、ワークキャンプでは日本人の参加者と現地の青年たちと一緒に児童養護施設「子どもの家」をつくり、またスタディツアーでは各国の現状を学ぶ旅をしてきました。事業国はフィリピン、マレーシア、ミャンマーの 3ヶ国、それぞれ各国が法人格を有しジャパンと協働しながら活動しています。これまでに 5000 人以上の人たちが CFF の海外ボランティアプログラムへ参加してくれました。新型コロナウイルスの影響で現地に渡航することが叶わない今、ライブ中継を通して現地のことを学ぶオンラインプログラム at HOME スタディツアーも開催しています。



CFF の HP はこちらから！

もしくは CFF で検索してね



プログラム参加の流れ

まずは申し込みサイトにアクセス！（申し込み締め切り：）

専用サイトにアクセス、必要事項を入力し参加費の支払いをお願いいたします。
<https://cffhighschoolprogram.peatix.com/view>



◀QR コードからアクセス

※Peatix を初めてご利用の方はアカウント登録が必要です。

※振込後の Peatix からの返信メールに、プログラム当日の詳細（当日利用する zoom の情報など）が記載されています。**必ず確認をお願いいたします。**もしメールが届かない、確認できないことがありましたらお手数ですが CFF ジャパン事務局までお問い合わせください。問い合わせ先はチラシ最下部をご参照ください。

当日はメールに書いてあった情報をもとに zoom にアクセス！

プログラム当日はオンラインミーティングツール zoom を使用します。時間になったら事前に共有される URL にアクセスしてください。プログラム参加前に以下 2 点ご確認ください。

- ・zoom のダウンロードをお願いいたします。
- ・1 回 2 時間あたり 1GB 程度のデータを消費いたします。wifi の利用等ネット環境を整えてください。

当日は参加者のみなさま同士のグループワークもあります。ビデオカメラオンでの参加をお願いいたします。

認定 NPO 法人 CFF ジャパン 

担当：内海 研治（うちうみ けんじ）
〒157-0064 東京都世田谷区給田 3-34-3-101
TEL：03-6279-5096 FAX：03-6279-5097
<http://www.cffjapan.org/> E mail：info@cffjapan.org

コロナウイルス感染症に関する取り組みとして勤務体制を縮小するとともに在宅勤務を基本としています。お電話に出られないことが多く、留守番電話の確認も時間を要することがありますので、ご連絡はなるべくメールでお願い致します。ご迷惑をおかけしますが、ご了承のほどよろしくお願い致します。